

平成

〔平成2年〕 1990

◎磐越自動車道郡山―磐梯熱海間開通
◎新鶴温泉健康センター完成

◆隔週土曜閉庁を県内90市町村で実施◆「新奥の細道」ルート決定◆イラクがクウェートに進攻し湾岸危機勃発◆自衛隊海外派遣をめぐり憲法論議が起こる◆東京株式市場が全面安の展開◆バブル経済破綻◆国勢調査で県人口が史上最高の210万人台

〔平成3年〕 1991

◎磐越自動車道磐梯熱海―猪苗代間開通
◎ふれあいの森スポーツ公園整備事業着手
◎宿泊研修施設建設事業着手

◆登山家田部井淳子に初の県民栄誉賞◆東北新幹線の東京駅乗り入れが実現◆長崎県雲仙普賢岳で大規模火砕流発生、避難生活が長期化◆大型の台風19号が直撃、リンゴなど農作物に被害甚大◆21世紀に向けた県民運動スローガンが「うつくしま、ふくしま」に決定◆バブル崩壊で大型景気に陰り、地価が下落

〔平成4年〕 1992

◎磐越自動車道猪苗代―会津坂下間開通
◎宿泊研修施設ほつとびあ新鶴完成

◆常磐炭鉱じん肺第1次訴訟が仙台高裁で和解成立◆東京佐川急便事件発覚◆福島―大阪間の夜間高速バス運行（福島交通）◆PKO協力法成立、自衛隊をカンボジアに派遣◆平成7年福島国体開催が正式決定◆米スペースシャトルが初めて日本人宇宙飛行士を乗せて飛行◆全国の金融機関の不良債権が問題化

〔平成5年〕 1993

◎ふれあいの森スポーツ公園完成

◆福島空港開港◆セネコン汚職摘発が拡大◆4年制の会津大学開学◆皇太子御成婚M7・8の北海道南西沖地震発生、津波で奥尻島の被害大◆自民党の1党支配が終わり連立政権が誕生◆異常気象により農作物が未曾有の凶作◆コメ不足で大量輸入◆コメの部分開放受諾を決定

〔平成6年〕 1994

◎高齢者福祉センター着工
◎新鶴佐賀瀬地区区営ほ場整備事業完成



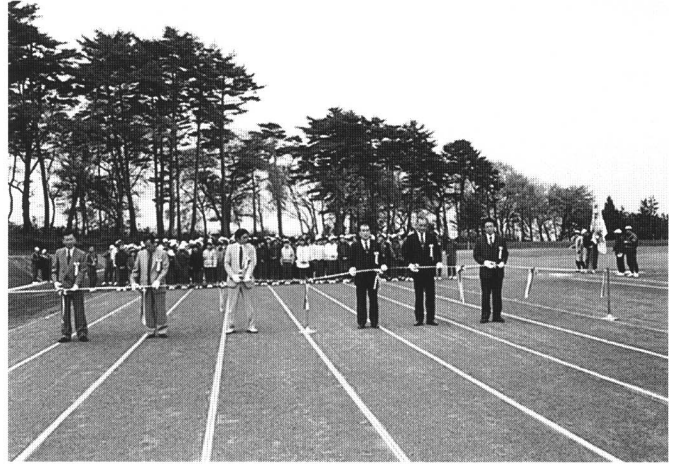
干ばつ被害（平成6年）



ほつとびあ新鶴完成（平成4年／広報から）



干ばつ被害を視察する渡部恒三衆議院議員（平成6年）



ふれあいの森スポーツ公園完成。テープカット（平成5年）



鶴沼橋が完成。三代夫婦による渡り初め（平成6年）



ブラジルの日系青年農業研修生歓迎会（平成6年）